

まい・ゆあ・せるふ

市の男女共同参画の取り組みについて知ってもらいたい、男女共同参画を身近なものとして感じてってもらいたい
という思いを込めて発行しています。



社
会
を
め
ざ
し
て
…



い
き
い
き
と
暮
ら
せ
る



誰
も
が
自
分
ら
し
く、



Contents

- ◆ 「第3期男女共同参画のための藤井寺市行動計画」を策定しました！
- ◇ 平成27年度 フォーラム・講座報告
- ◆ 男女共同参画・多文化共生ルーム情報
- ◇ 相談窓口のご案内

第3期

男女共同参画のための 藤井寺市行動計画

を策定しました！

平成23年に「藤井寺市男女共同参画推進条例」を施行するとともに「第2期男女共同参画のための藤井寺市行動計画」を策定し、男女共同参画社会の実現に向け、施策を推進してきました。これまでの成果と課題を踏まえ、平成28年度以降の施策の方向性を取りまとめた、「第3期男女共同参画のための藤井寺市行動計画」を策定しました。

策定のポイント

継続性のある取り組みとなるよう、第2期計画で掲げた理念や枠組みを継承しつつ、以下の2点を盛り込みました。



「多様な性のあり方」についての啓発を実施

「性自認（自分が女性/男性であるという自己認識）や性的指向（好きになる相手の性別）において、悩みや困難を抱える人々を意識し、一人ひとりの人権に対する十分な配慮を行うこと」を明記しました。男女の性別にとどまらず、多様な性のあり方について、理解を深める啓発活動を行います。



女性活躍推進法に基づく取り組みを実施

女性が活躍できる社会をめざし、男女共同参画の職場づくりの啓発や、女性の再就職に向けた講座や情報提供などを行います。また、市も1つの事業所として、女性職員の活躍推進のための行動計画を策定し、女性職員の活躍を推進するとともに、男女を問わず、全ての職員がいきいきと働ける職場づくりを推進します。

4つの基本目標と10の重点項目

基本目標Ⅰ

男女共同参画に対する正しい理解の促進

重点項目

- 1 あらゆる分野における性別役割分担意識の変革
- 2 男女共同参画を浸透させる教育・生涯学習の充実

基本目標Ⅱ

男女がともに社会のあらゆる分野に参画する機会の確保

重点項目

- 1 女性の人材養成と人材把握
- 2 男女共同参画の自主活動に対する支援
- 3 性の尊重と健康への支援

基本目標Ⅲ

働く場での男女共同参画の推進

重点項目

- 1 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく取り組み
- 2 仕事と子育て・介護の両立支援
- 3 藤井寺市の男女共同参画の職場づくり

基本目標Ⅳ

DVなどのあらゆる暴力の根絶

重点項目

- 1 DVなどのあらゆる暴力を許さない教育・啓発
- 2 被害者の安全の確保と自立に向けた支援

誰もがいきいきと暮らせる男女共同参画社会の実現をめざし、取り組みを進めていきます！

平成27年度男女共同参画フォーラム報告

自分の人生を切り拓いていく生き方～電波少年のケイコ先生から浪曲師に～

「東大受験、芸能活動、浪曲師と無謀な挑戦をしてきた。そこには、周りの目を気にするのではなく自分がやりたいこと、自分の中から湧き出るようなことをしたいという思いがあった。浪曲と出会ったのは、自分の価値観を持って表現する仕事をしたいと思っていたときで、誰からも奪われない実力を身に付けることのできる浪曲に出会えたことに幸せを感じている。」と話されました。迫力ある浪曲もご披露いただき、素敵な時間となりました。

<参加者の声>

- ◇春野さんの経歴や海外でも活動されているお話は、男女共同参画について刺激になり、参考になりました。
- ◇浪曲を初めて聴いたのですが、楽しかったです！お話も楽しくてとっても明るい方で、元気をもらえました！



講師
春野 恵子 さん
(浪曲師)

平成27年度男女共同参画推進講座報告

あなたのホンネが暮らしを変える！ ～ちょっと聞いてよ女のキモチ ほんとに言いたい男のキモチ～

市の次期男女共同参画行動計画に市民意見を反映させるために開催。男女共同参画が実現したまちをイメージすることから始め、そのまちを実現するために何が必要か、意見交換をしました。

<参加者の声>

- ・考え方や、感じ方が色々ありおもしろかった。
- ・とりとめのない意見を言える場として、話すことができてよかった。



知ってるようで知らない性のはなし ～自分のために 子どものために 大切にしたいこと～

女性の性の自己決定について理解を深めるため、自分の体・心や生き方と向き合ったり、性において女性の置かれている現状について学びました。

<参加者の声>

- ・改めて自分の人生を振り返る機会には貴重な時間だと感じる。
- ・‘自己決定権’を行使できていない社会背景を聴けて良かった。

モラル・ハラスメント に気づく

自分自身や自分の大切な人がモラハラ被害にあった場合、暴力の存在に気付いて対処できるように、モラハラとは何か、加害者の特徴、子どもへの影響など、基本的な知識を学びました。

<参加者の声>

- ・ハラスメントを意識すると見えてくると思うと思った。
- ・自分の経験に照らし合わせ、モラハラを考えられて良かった。



魅力向上！ コミュニケーション・トレーニング

男性向け講座。良好なコミュニケーションを図れるように、主体的に自分のコミュニケーションの取り方に向き合っただけでその癖に気付くとともに、より良いコミュニケーション方法を学びました。

<参加者の声>

- ・男性特有の起こりがちなパターンがあると気付いて良かった。
- ・男性は感情を共有することにより必要性を感じていない、というのに驚いた。



新しい時代を拓いた女性 ～広岡浅子に学ぶ女性の生き方～

女性が生きやすい社会について考えるため、明治期に活躍した女性の生き方を通して、当時の女性の置かれていた状況や功績、それが現代にどうつながっているかを学びました。

<参加者の声>

- ・将来が見通せる女性達により、女性の今の豊かさが有るのだなあと思い感激した。

男女共同参画・多文化共生ルーム

- ◇どなたでも自由にご利用いただけます
- ◇図書の貸出しを行っています

【場 所】 パープルホール（市民総合会館本館）3階

【開設時間】 9時～17時（木・日・年末年始除く）



グループ相互の交流、情報交換、少人数での打ち合わせなどにご利用いただける自主活動のスペースがあります。

男女共同参画に関する情報や国・地方自治体が発行する資料を提供しています。

図書の紹介

保育園義務教育化

出版社：小学館 著者：古市憲寿



子育ての責任がとにかくお母さんにばかり背負わされる。子育ては社会全体ですもの。もしも保育園が義務教育化されたなら…育児の孤立化を防ぎ、子どもの学力は向上し、経済成長、社会全体のレベルアップにつながる。少子化対策への閃光の一手を社会学者が提言した一冊。

ふたりで安心して最後まで暮らすための本 ～同性パートナーとのライフプランと法的書面～

出版社：太郎次郎社エディタス 著者：永易至文



いざというとき、パートナーシップを証明できればこんなに違う。3つの書面でこれだけできる。同性カップルが家族として暮らしていくなかで、直面する制度の壁。ゲイの行政書士が、同性カップルが安心して暮らすために、具体的な手立てと知識を伝える一冊。

人権悩みの相談室

ひとりで悩まないで相談してください

女性のための相談室でもあります。暮らしのなかで起こるさまざまな悩み事や心配事を専任の相談員がお聞きします。誰にも話せず、どこに相談していいのかわからないと悩んでいる方は、ぜひお気軽にご相談ください。

【日 時】

毎週月・火・水・金・土曜日

午前9時～正午 午後1時～午後4時

【場 所】

パープルホール（市民総合会館本館）3階
男女共同参画・多文化共生ルーム内 相談室

*電話、面接の
どちらでも
相談可
*秘密厳守



TEL 072-939-1118

ちょっと知識

「性自認」「性的指向」とは？

○性自認

→生物学的性別に関わらず、自分の性別をどう感じているかといった認識のことで、必ずしも女と男に分かれるものではない。

○性的指向

→恋愛や性愛の対象が男女いずれの性別を対象とするかを表す。具体的には、異性に向かう異性愛、同性に向かう同性愛、男女両方に向かう両性愛がある。

「性別は男と女の2つしかない」「恋愛対象は異性が当たり前」。社会にはそれが『普通』という認識があります。しかし、体と心の性が一致しない人、同性を好きになる人もいます。『普通』という考えが、これらの人たちを生きづらくしています。

「社会には多様な性のあり方があって当たり前」。この認識が、社会の『普通』になることが求められます。